



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加瀬 光二 TEL 042-357-5610
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	7,315	2.7	90	21.7	110	20.0	67	83.3
2020年3月期	7,120	△3.4	74	△6.3	91	△5.1	36	△30.0

(注) 包括利益 2021年3月期 89百万円 (200.9%) 2020年3月期 29百万円 (△25.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	47.60	—	3.0	2.8	1.2
2020年3月期	25.96	—	1.7	2.2	1.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,999	2,268	56.7	1,598.17
2020年3月期	3,987	2,193	55.0	1,545.40

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,268百万円 2020年3月期 2,193百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	170	△33	△145	1,508
2020年3月期	364	△8	△260	1,517

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	14	38.5	0.6
2021年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	14	21.0	0.6
2022年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		25.8	

(注) 詳細につきましては、添付資料P4「1.経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,571	2.8	35	△37.0	42	△34.5	16	△52.4	11.45
通期	7,323	0.1	104	14.9	118	8.1	55	△18.6	38.74

（注）2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	1,470,000株	2020年3月期	1,470,000株
2021年3月期	50,301株	2020年3月期	50,301株
2021年3月期	1,419,699株	2020年3月期	1,419,699株

（参考）個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,888	3.4	80	18.2	130	41.3	90	124.3
2020年3月期	6,664	△2.8	68	△16.4	92	△7.3	40	203.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2021年3月期	円 銭 63.75	円 銭 —
2020年3月期	28.42	—

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	3,843		2,217		57.7		1,561.93	
2020年3月期	3,781		2,119		56.0		1,493.00	

（参考）自己資本 2021年3月期 2,217百万円 2020年3月期 2,119百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気が急速に悪化するなど厳しい状況が続きました。緊急事態宣言の解除をきっかけに国内消費は緩やかな回復基調となったものの、変異株による感染の再拡大が見られるなど、事態収束の兆しは見え、予断を許さない状況となっております。また、海外においても、同感染症の世界的な感染拡大に収束の気配がなく、ワクチン接種は進められているものの、長期的な景気の落ち込みが予想され、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界においては、燃料価格の適正化により一定の利益は確保されたものの、カーケアサービスについては、コロナ禍の影響による自粛等によって引き続き厳しい状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大防止策に努めながら、営業活動を継続してまいりました。カーケア関連商品の売上につきましては、コロナ禍でありながらもエンドユーザーから高い支持を受ける付加価値洗車は成長を続け需要は今期も拡大いたしました。その成長する付加価値洗車の相乗効果によって一般洗車の需要も拡大傾向にあり今後は大きな再成長が見込まれます。このような現状から洗車関連商品の需要は好調に推移いたしました。また、他の主力商品及び一般商品についてもSSのコロナ対策強化によって市場環境は常態化しつつあり回復の兆しが表れてまいりました。

今年度目指した営業活動は自粛してまいりましたが、従来の当社ビジネスの基軸である基本営業を継続し、市場変化に対応できる身軽さを持った営業活動に切り替えることによって、コロナ禍においても合理的な営業活動が可能となり全体的に業績は向上いたしました。代表的な例としては、顧客へのサービス情報を非接触という観点から注目された最新サービス情報を画像と音声で発信できるデジタルサイネージや燃料価格の表示看板が予想を遥かに越える受注を獲得することができました。さらに、環境への意識の高まりからSS待合室用の喫煙ブースの受注も拡大いたしました。これらの商材は過去より継続してまいりました当社メインプロジェクトである「快適新空間の創造」の提案商品の一部であり、SSの認知度が高かったため受注までの時間が短縮され合理的な営業活動を実現し、コロナ禍で減少した機能商品の売上高をカバーするという理想的な収益構造となりました。このような状況は、上記商品の今期受注残及び新規受注予測並びにカーケア収益向上を目指すSSの旺盛な設備投資によりしばらく継続することと思われ、今後も引き続き「基本営業」を基軸とした営業活動を徹底し、EV・新燃料へと変わり行く自動車業界、石油業界の市場変化に素早く対応できる営業体制を構築してまいります。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高 7,315百万円(前年同期比 2.7%増)、営業利益 90百万円(前年同期比 21.7%増)、経常利益 110百万円(前年同期比 20.0%増)、法人税等 42百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は 67百万円(前年同期比 83.3%増)となりました。

また、当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は 2,885百万円となり、前連結会計年度末に比べ 37百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 8百万円減少し、受取手形及び売掛金が 38百万円増加したこと、商品及び製品が 68百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ 49百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が 13百万円減少し、無形固定資産が 5百万円減少したこと及び投資その他の資産が 69百万円増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は 3,999百万円となり、前連結会計年度末に比べ 11百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は 1,204百万円となり、前連結会計年度末に比べ 22百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 54百万円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が 80百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 526百万円となり、前連結会計年度末に比べ 40百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 51百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,730百万円となり、前連結会計年度末に比べ 62百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は 2,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ 74百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 53百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は 56.7%(前連結会計年度末は 55.0%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、当連結会計年度末には1,508百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は170百万円(前年同期は364百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益110百万円、たな卸資産の減少68百万円、仕入債務の増加63百万円、売上債権の増加38百万円、未払消費税等の減少22百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は33百万円(前年同期は8百万円の支出)となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出35百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は145百万円(前年同期は260百万円の支出)となりました。これは長期借入れによる収入200百万円、長期借入金の返済による支出331百万円、配当金の支払額14百万円によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りです。

項 目	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率(%)	45.5	48.4	51.2	55.0	56.7
時価ベースの自己資本比率(%)	29.5	47.0	29.5	21.0	32.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	△6.0	7.8	11.8	1.6	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	△24.2	21.3	13.6	105.1	82.2

(注) 自己資本比率=自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率=株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率=有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ=営業キャッシュ・フロー÷利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済み株式数(自己株式控除後)により計算しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内においてもワクチン接種が始まったとはいえ、新型コロナウイルスの感染は変異株等の拡大によって終息時期が見通せない状態が続いており、消費活動の本格的な回復は2022年3月期以降になるものと予想されます。SS業界におきましても、集客イベントの再開やカーケアサービス等が第3四半期以降には徐々に回復するとの想定を前提としております。

このような環境の中、翌連結会計年度(2022年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高7,323百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益104百万円(同14.9%増)、経常利益118百万円(同8.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益55百万円(同18.6%減)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループといたしましては、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つとして認識し、業績に応じた継続的な利益配分を実施することを基本方針としております。

この方針に基づき、当期の普通株式についての配当金は、2020年7月28日に公表いたしましたとおり、期末配当を1株当たり5円とし、1株当たり年間10円の配当とさせて頂く予定であります。

なお、本件は2021年6月25日開催予定の定時株主総会における議案として付議する予定であります。内部留保金につきましては今後の事業活動における設備投資等の資金需要に備えるためであり、将来的には収益の向上を通じて株主の皆様へ還元できるものと考えております。

また、次期の配当金予想額につきましては、当期同様1株当たり中間配当金5円、期末配当金5円の年間配当金10円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率及び国内他社のIFRS(国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,539,333	1,530,974
受取手形及び売掛金	933,129	971,630
商品及び製品	390,432	322,135
その他	60,225	60,591
貸倒引当金	△108	△102
流動資産合計	2,923,012	2,885,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	799,259	800,659
減価償却累計額	△744,395	△749,083
建物及び構築物(純額)	54,863	51,575
機械装置及び運搬具	1,092	1,092
減価償却累計額	△967	△985
機械装置及び運搬具(純額)	124	107
土地	480,711	480,711
その他	134,899	129,485
減価償却累計額	△119,532	△124,723
その他(純額)	15,366	4,762
有形固定資産合計	551,066	537,156
無形固定資産		
のれん	66,592	62,430
その他	3,352	2,038
無形固定資産合計	69,945	64,468
投資その他の資産		
投資有価証券	124,049	186,818
差入保証金	294,273	294,710
繰延税金資産	10,531	17,610
その他	16,989	15,855
貸倒引当金	△2,663	△2,663
投資その他の資産合計	443,181	512,330
固定資産合計	1,064,193	1,113,955
資産合計	3,987,205	3,999,185

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737,249	791,761
1年内返済予定の長期借入金	327,041	246,838
未払法人税等	37,578	43,622
賞与引当金	13,368	33,454
その他	111,384	88,568
流動負債合計	1,226,622	1,204,244
固定負債		
長期借入金	239,642	188,626
役員退職慰労引当金	44,610	52,440
退職給付に係る負債	257,077	259,695
繰延税金負債	21,495	21,495
その他	3,760	3,760
固定負債合計	566,584	526,016
負債合計	1,793,206	1,730,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	243,501	296,881
自己株式	△47,732	△47,732
株主資本合計	2,195,073	2,248,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,074	20,469
その他の包括利益累計額合計	△1,074	20,469
純資産合計	2,193,999	2,268,923
負債純資産合計	3,987,205	3,999,185

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	7,120,921	7,315,585
売上原価	5,421,912	5,612,848
売上総利益	1,699,009	1,702,737
販売費及び一般管理費		
支払手数料	51,881	51,508
荷造運搬費	55,134	41,821
車両関連費	141,250	133,260
広告宣伝費	2,535	2,493
報酬及び給与	792,981	790,032
賞与引当金繰入額	13,368	33,454
退職給付費用	19,986	19,941
法定福利費	120,565	122,184
旅費及び交通費	27,283	20,461
賃借料	141,297	139,638
賞与	12,836	13,013
減価償却費	14,611	12,030
役員退職慰労引当金繰入額	7,880	7,880
その他	222,792	224,225
販売費及び一般管理費合計	1,624,405	1,611,944
営業利益	74,603	90,792
営業外収益		
受取利息	1,574	1,544
受取配当金	3,184	3,260
有価証券売却益	—	654
仕入割引	11,842	12,596
受取手数料	3,361	3,230
貸倒引当金戻入額	390	—
その他	1,108	867
営業外収益合計	21,461	22,155
営業外費用		
支払利息	3,565	2,174
手形売却損	559	464
その他	268	280
営業外費用合計	4,393	2,919
経常利益	91,671	110,027
特別利益		
固定資産売却益	31	—
特別利益合計	31	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前当期純利益	91,702	110,027
法人税、住民税及び事業税	49,465	58,563
法人税等調整額	5,377	△16,113
法人税等合計	54,843	42,450
当期純利益	36,859	67,577
親会社株主に帰属する当期純利益	36,859	67,577

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	36,859	67,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,245	21,544
その他の包括利益合計	△7,245	21,544
包括利益	29,613	89,121
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	29,613	89,121
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,910,700	88,604	220,838	△47,732	2,172,410
当期変動額					
剰余金の配当			△14,196		△14,196
親会社株主に帰属する当期純利益			36,859		36,859
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	22,662	—	22,662
当期末残高	1,910,700	88,604	243,501	△47,732	2,195,073

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,171	6,171	2,178,582
当期変動額			
剰余金の配当			△14,196
親会社株主に帰属する当期純利益			36,859
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,245	△7,245	△7,245
当期変動額合計	△7,245	△7,245	15,416
当期末残高	△1,074	△1,074	2,193,999

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,910,700	88,604	243,501	△47,732	2,195,073
当期変動額					
剰余金の配当			△14,196		△14,196
親会社株主に帰属する当期純利益			67,577		67,577
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	53,380	—	53,380
当期末残高	1,910,700	88,604	296,881	△47,732	2,248,453

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△1,074	△1,074	2,193,999
当期変動額			
剰余金の配当			△14,196
親会社株主に帰属する当期純利益			67,577
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	21,544	21,544	21,544
当期変動額合計	21,544	21,544	74,924
当期末残高	20,469	20,469	2,268,923

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	91,702	110,027
減価償却費	15,298	17,414
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△390	△6
のれん償却額	4,162	4,162
賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,336	20,086
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21,922	2,618
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,880	7,830
受取利息及び受取配当金	△4,758	△4,805
支払利息	3,565	2,174
固定資産除却損	0	—
固定資産売却損益(△は益)	△31	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△654
売上債権の増減額(△は増加)	21,618	△38,475
たな卸資産の増減額(△は増加)	242,241	68,139
その他の流動資産の増減額(△は増加)	64,712	△7,358
差入保証金の増減額(△は増加)	△1,998	△1,003
仕入債務の増減額(△は減少)	△34,654	63,251
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,041	28
未収消費税等の増減額(△は増加)	9,345	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	35,736	△22,912
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	899	△992
小計	410,030	219,525
利息及び配当金の受取額	4,738	4,794
利息の支払額	△3,472	△2,076
法人税等の支払額	△46,462	△51,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	364,833	170,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△196	△1,400
有形固定資産の売却による収入	31	—
無形固定資産の取得による支出	△1,260	—
投資有価証券の取得による支出	△696	△35,980
投資有価証券の売却による収入	1,000	4,444
貸付けによる支出	△4,600	△4,560
貸付金の回収による収入	4,974	3,888
差入保証金の差入による支出	△1,163	△134
差入保証金の回収による収入	291	50
長期前払費用の取得による支出	△7,297	—
その他	909	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,005	△33,691
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△446,411	△331,219
配当金の支払額	△14,414	△14,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260,825	△145,383
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	96,003	△8,359
現金及び現金同等物の期首残高	1,421,330	1,517,333
現金及び現金同等物の期末残高	1,517,333	1,508,974

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、カーケア関連商品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、単一の製品及びサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ライジングサン	982,849	カーケア関連商品販売
E N E O S トレーディング株式会社	917,856	カーケア関連商品販売

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、単一の製品及びサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
アポロリンク株式会社	962,754	カーケア関連商品販売
E N E O S トレーディング株式会社	924,660	カーケア関連商品販売

(注) 株式会社ライジングサンは、2020年10月に山崎興産株式会社の100%子会社であるアポロリンク株式会社と合併し、アポロリンク株式会社に名称を変更しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,545.40円	1株当たり純資産額	1,598.17円
1株当たり当期純利益	25.96円	1株当たり当期純利益	47.60円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	36,859	67,577
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	36,859	67,577
期中平均株式数（千株）	1,419	1,419

(重要な後発事象)

該当事項はありません。